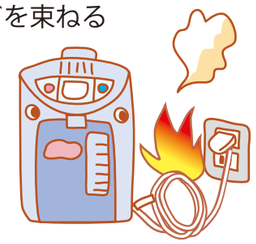
コードや配線器具の事故が多発しています!!

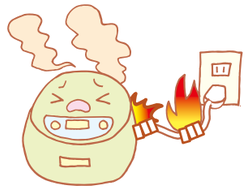
こんな使い方していませんか？

コードを束ねる



コードを引っ張る

コードを
自分で修理をする



コードを付け根部分で曲げて
本体に巻き付けて収納する

定格容量を
超えて使用する

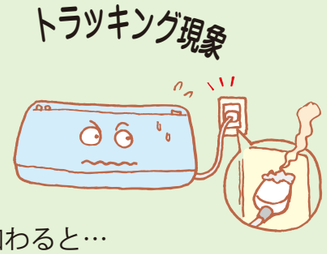
コードを家具などで
踏みつける

トラッキング現象って?!

テーブルタップやコンセントに電源プラグを長期間差し込んだままにしていると、コンセントとプラグの周辺にほこりがたまります。そこに湿気や水分が加わるとプラグの刃と刃の間に電流が流れて炭化し、電気が通るようになるため発火する現象です。

トラッキング現象による事故を防止するために

- 電源プラグとコンセントの間にほこりがたまらないよう、定期的に清掃してください。
- シーズンオフで使わないときは、電源プラグをコンセントから抜いておきましょう。



ほこりがたまって、
そこに湿気が加わると…

経済産業省商務流通保安グループ製品安全課製品事故対策室
TEL 03-3501-1707　http://www.meti.go.jp/product_safety/

nite 製品評価技術基盤機構 製品安全センター製品安全調査課
TEL 06-6942-1113　http://www.jiko.nite.go.jp/

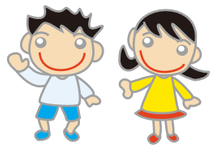
2015年1月

新生活スタート

くらしに潜む危険 etc.

一取扱説明書をよく読んで安全･快適ライフを一

コードや配線器具の
事故が発生しています。
裏も見てね



事故ナイトいいね

ヘアドライヤーの火花でやけど

事例

使用中のヘアドライヤーの電源コードの付け根部分から火花が出て、指にやけどを負った。
（2014年1月　兵庫県）

原因

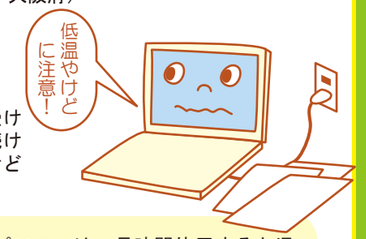
本体側のコード付け根部分を折り曲げたり、ねじったり、引っ張ったりして使用していたため、芯線が断線してスパークが発生したものです。

・使用時や収納時にコードの付け根部分を折り曲げたり、引っ張ったりしないでください。収納時に、本体にコードを巻き付けないでください。
・ヘアドライヤーは消費電力（W）が大きく、コードに無理がかかった状態で使用を続けると、コードが断線して発熱し、危険です。

ノートパソコンで低温やけど

事例

長時間、ノートパソコンを使っていたら低温やけどを負った。（2012年4月　大阪府）



原因

排気口から出る熱を受ける姿勢で、長く使い続けたため、腕に低温やけどを負ったものです。

・ノートパソコンは、長時間使用すると温かいと感じることがあります。その程度の温度でも、ひざの上に乗せて使ったり、パームレスト（キーボードを打つときに手を乗せる部分）に手を乗せたままにしていると低温やけどを負うことがあります。
・ゆたんぽや携帯電話機、スマートフォン、電気カーペットなども低温やけどに注意が必要です。

充電中にやけど

事例

スマートフォンを充電中、ＡＣアダプターのコネクター（マイクロＵＳＢ）が発熱し、手にやけどを負った。
（2014年4月　神奈川県）

原因

充電器のコネクターをスマートフォンに接続する際に力を加えたため内部が変形し、端子間がショートしてスパークが発生、異常発熱したものです。

焦げたコネクター

・コネクターを接続する際は、接続の方向を確認してまっすぐに挿入してください。
・コネクターに液体（汗や飲料水）や異物（細かいゴミや金属片など）を付着させないでください。
・一度曲がってしまったコネクターは使用しないでください。

コーヒーが突然沸騰してやけど

事例

マグカップにコーヒーを入れて電子レンジで加熱して取り出したところ、突然飛び散って顔にやけどを負った。
（2012年11月　東京都）

原因

飲み物用ではなく自動用の温めキーで加熱したため、過熱状態となり、取り出した際の振動で突沸現象を起こしたものです。

・飲み物（水・牛乳・酒・コーヒーなど）やカレー、シチューなどのとろみのあるものなどは、加熱中や加熱後に突然沸騰して飛び散ることがあります。
・少量の食品は自動ではなく、手動で様子を見ながら加熱してください。飲み物は加熱前にスプーンなどでかき混ぜて突沸が発生しないようにし、加熱し過ぎた場合は、冷ましてから取り出してください。

前輪に異物が巻き込まれ転倒･重傷

事例

自転車で走行中、「ガチッ」という音がして前輪がロックしたために転倒し、重傷を負った。
（2013年4月　東京都）

原因

走行中、前輪に異物が巻き込まれてロックしたものです。

・自転車のハンドルに荷物や傘をかけないでください。
・フレームの亀裂やペダルのがたつき、あるいはギヤのさびやチェーンの伸びなど点検不足による事故も起こっています。乗車前には点検を行ってください。
・購入後1～2カ月のうちに販売店で初期点検を受けましょう。

洗濯物が指に絡まって重傷

事例

回転中の洗濯・脱水槽に右手を入れたところ、洗濯物が指に絡まって重傷を負った。（2012年6月　神奈川県）

原因

洗濯・脱水槽が停止しないうちに洗濯物を取り出そうと手を入れたためです。

・洗濯･脱水槽の回転が完全に止まるまでは、絶対に中の洗濯物に触れないでください。回転している衣類などが指に巻き付いて切断する事故がおこっています。
・古くなった製品は、ブレーキが劣化して回転が停止するまでに時間がかかる場合があります。異常があれば、使用を中止して点検を受けてください。

スプレー缶が破裂

事例

スプレー缶（エアダスター）が破裂し、天井や壁面など周辺を破損した。（2013年3月　石川県）

原因

電気ファンヒーターの吹き出し口の近くに置いていたスプレー缶が加熱され、内圧があがって破裂したものです。

・スプレー缶を暖房機などの温風のあたるところに放置しないでください。
・スプレー缶には、目的成分（殺虫剤では殺虫成分）を噴出させるための噴射剤が入っています。噴射剤には可燃性ガスが使用されることが多く、火気の近くや高温になる場所で使用すると引火・爆発するおそれがあります。

リコール製品の事故

電気こんろに体が触れてスイッチＯＮ

事例

電気こんろとその周辺が焼ける火災が発生した。
（2014年4月　東京都）

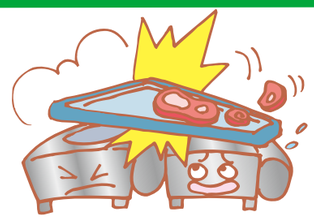
原因

体が電気こんろのつまみに触れてスイッチが入り、こんろの上に置いていた可燃物が加熱されて焼けたものです。この電気こんろは、リコールされている製品でした。

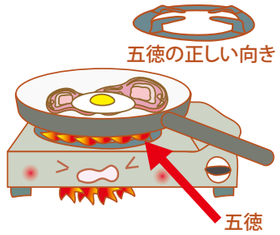
・ワンルームマンションなどに設置されている小形キッチンユニット用電気こんろのスイッチが原因で事故が起こっています。つまみ部分にカバーが付いていないため、体や荷物があたって気がつかないうちにスイッチが入ってしまうというものです。
・該当製品の場合、メーカーに連絡して無償改修を受けてください。

【NITEのリコール情報】
「電気こんろ」で検索してください
http://www.jiko.nite.go.jp/php/shakoku/search/index.php

カセットこんろは正しく使いましょう!!


並べて使用しない。
カセットこんろを覆うような大きな鉄板などを使用しない

炭の火おこしに使わない



カセットボンベを正しく装着しなかったため、漏れたガスに引火しました

・カセットこんろを並べたり、カセットこんろを覆うような大きな鉄板などは使用しないでください。放射熱によりカセットボンベが熱されて破裂します。
・カセットこんろは炭の火おこしなど調理以外に使用しないでください。

・五徳を裏返したままで点火すると、炎が本体に回り込んで機器の下部から炎が出ます。
・カセットボンベは正しく装着しないとガスが漏れて引火するおそれがあります。また、高温になる場所に置くと、内圧があがって破裂するおそれがあります。

⚠ このマークは、取り扱いを誤った場合、重篤な被害を負うことが予想されますので注意をお願いするものです。